

インターナショナル・ハウス・オブ・プレイヤー（国際祈りの家：IHOP） - マイク・ビックル 預言的歴史を覚える（2019年）

セッション2 大きな変化とリバイバルが教会にやってくる

I. エジプト、カイロ市：4つの挑戦的な価値観を受け入れるための呼びかけ（1982年9月）

A. 1982年9月、エジプトのカイロで、力強い神の働きについて主が語られたことはこうです。

「地球上のキリスト教に対する理解とその表れを一世代で変えてしまおう」

1. **理解の変化**：未信者の教会に対する見方について語っています。
今日、多くの人々は教会を退屈で、無関係、何の驚異もないものとして見えています（使徒5章11～13節）。
2. **表れの変化**：それは、教会がパイオニア（先駆者）精神で「山上の垂訓にある生き方」を歩む預言的な祈りの人として、一致してその人生の中で表現する方法です。

B. 神は将来の私の人生とミニストリーに必要な4つの価値観について語られました。新約聖書の教会に必要な価値観はこれらだけではありませんが、最も軽視されている価値観だと言えます。1996年に、神は私たちが教会として矯正し直し、頭字語「IHOP」を用いて私たちを立ち返らせてくれました。

1. **Intercession**（執り成しのI）：昼夜を問わない祈りと賛美
2. **Holiness**（聖さのH）：山上の垂訓にある生き方（マタイ5～7章）
3. **Offerings**（捧げもののO）：シンプルな生き方をするによって、収穫のために豊かに捧げること
4. **Prophetic**（預言的のP）：神の介入（備え、守り、導き）に信頼し、聖霊が言っていることに信仰を持って大胆に立つ

C. 主は、「地の果てにまで影響を与える働きの一部になるよう、あなたを招いている」と言われました。私は「はい」と叫びました。主は言いました。「あなたは『はい』と答えるが、まだそれを行わない。多くが『はい』と答えるが、それを行ったものは（何十年もの間）いない」そして、「兄弟たちがあなたの心からこれらを盗むことがないように注意しなさい」と言われました。

II. 共産主義とイスラム教に対面する勝利の教会

A. 1988年6月、ポールは終わりの時代にある国々についてのビジョンと預言的な夢を見ました。このビジョンには、3つの世界的帝国を指す3つのパートからなっていました。

B. 一つ目：1988年、ジョージ・ブッシュ大統領選挙でマイケル・デュカキスと対戦する。主は、「ブッシュはうずら（ブッシュ政権で副大統領を務めたダン・クエールの名字の発音と同音語）を狩る。うずら（クエール）は低木（英語ではブッシュ）の後ろに身を隠す」と言われました。そしてそれは3ヶ月で成就しました。

C. 二つ目：主は「ジョージ・ブッシュが大統領になった1年以内に、私は共産主義に強打を食らわす」と言われました。その18ヶ月後（1989年11月）、ベルリンの壁が壊されました。

- D. 三つ目：ポールは、次のように述べています。「しばらくすると、共産主義とイスラム教は、新しい世界大国として連立政権を立ち上げるでしょう。それは恐ろしく邪悪であり、ヨーロッパに強力な基盤を持ちます。それは国々を揺るがすでしょう。主はヨーロッパで、キリストの権威と力にあって、勝利を治める教会を立ち上げます」ヨーロッパの教会を励ます目的であるこの特定のビジョンは、ポールのフォーカスをヨーロッパに向けました。この邪悪な帝国はヨーロッパをはるかに超えて広がるでしょう。

IHOPKC Missions Base ihopkc.org
Free Teaching Library mikebickle.org